

給食ひろば

手づかみ食べのすすめ

1才近くになると手づかみ食べが多く見られ、自分で食べようとしても上手くいかず、おかずをつかんで潰したり、つまんでポイっと投げ捨てたり、散らかし放題でまわりの大人は大変です。
でも・・・手づかみ食べにも大切な意味があるのです。

目で見る(おいしそう) 耳で聴く(熱いよ) 匂いを嗅ぐ(いい匂いだね) 味わう(おいしいね)

子どもたちは、様々な事を感じながら手づかみ食べをしているのです。見守ることも大切です。

クッキング サンドwich作り

お弁当

今日のおやつ クレープ

テラスでみんなで食べよう

嗜好調査結果より (R3.3月)

好きな主食は、麺類が1位、御飯2位、パンは3位でした。汁物の好き嫌いは90%以上が「好き」と答えています。味付けは、洋風と和風では、やや和風を好むのが多かったです。調理方法は煮物より揚げ物を好む児が多くいました。好きなおやつは、例年同様ヨーグルトとケーキでした。

1年通して野菜が好きな子が多く、献立にひじきやおから等の繊維食材を多く取り入れた事もあり、便秘傾向の児は少なくなりました。咀嚼については、ほとんどの児が月齢に合った発達と答えています。調査内容を今後の給食に生かして参ります。

栄養士 竹中

3:3:3:1の魔法
醤油 みりん 酒 砂糖
万能調味料の出来上がり

お母さん頑張って! これさえ覚えればこってり味付OK

5/5 こともの日

こともの日は一人ひとりに 絵本のプレゼント

行事予定

- 6月**
・遠足 「県営交通公園」
(3グループに分かれて実施)
※お昼ごはんはドライブスルーで買いま～す!
- 7月**
・七夕会
※毎月、避難訓練、誕生会を実施しています。



ピヨピヨだより

令和3年 春号
No.84

ごあいさつ



事務長 佐々木孝司

新型コロナウィルス感染症の脅威が治まらない中、新年度が始まりました。足早に春が訪れ、桜が静かに開花したものの陽気が続かない日々が流れました。

昨年の今頃は、まだ県内に罹患者がない状態でしたが、現在は1,000人を超える3度目の緊急事態宣言が発出されても「コロナ慣れ」と思われる状況の報道も為され、今後の、社会情勢の悪化が懸念されます。

ますます、社会的養育の重要性が高まる中、私たちには入所児童へのきめ細やかな養育の更なる充実を図るとともに、情勢に応じた養育形態を模索して行くことが求められます。

また、家庭支援、里親支援、心理療法など、従来からの取り組みを合わせて「子どもたちの最善の利益」を念頭に日々安心安全な養育の実現に取り組んでまいります。

あまり明るさのない状況が続いておりますが、子どもたちの笑顔はそんなことを吹き飛ばしてくれるかのように輝いて、自粛生活の疲れをも癒してくれます。

この笑顔を守るため、私たちは「もう少し」「あと少し」という思いを胸に業務に邁進してまいります。



理 念

- 私たちは、「人道・公平・奉仕・博愛」の赤十字精神に基づき、子どもたちの心身の成長発達を促進し、その権利を擁護します。
- 私たちは、子どもたちの情緒的な安定を図り、保護者との信頼関係を築きながら家庭復帰を支援します。
- 私たちは、地域との連携を図り、施設機能を生かし地域の子育て支援に努めます。

基本方針

- 私たちは、児童憲章と子どもの権利条約の理念を遵守し、子どもたちの人権（生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利）を尊重します。
私たちは、子どもたちへのいかなる差別や虐待も許さず、また不適切なかかわりをしないよう、自らを律します。
- 私たちは、子どもたちやその家族を尊重した養育計画を作成し、子どもたち一人ひとりの最善の利益の実現に取り組みます。
- 私たちは、子どもたちが安心して生活できる家庭的な環境の中で、子どもたち一人ひとりと信頼関係を築くとともに、健康管理、栄養管理、安全管理や事故防止に積極的に取り組みます。
- 私たちは、関係機関と協働し、家庭機能の回復を援助するとともに、保護者や里親と子どもたちを継続的に支援します。
- 私たちは、地域の子育て支援への協力や地域活動への参加により社会貢献に努めるとともに、ボランティアを積極的に受け入れます。
- 私たちは、社会福祉職員として人間性や専門性を高め、自己の能力の向上に努めます。
また、職員一同協力しサービスの質の向上や業務の改善に努めます。



クラスの子ども達!!

男の子1人、女の子2人でひよこ組スタートしたです!! とーってもかわいい赤ちゃん達はミルクをよく飲み、たくさん眠り…。すくすくと元気に育っています。かわいい姿に癒されながら、日々の成長を喜び合い楽しく過ごしていきたいと思います!!

年度が変わり、昨年度よりもグーンと平均年齢が下がったうさぎ組。昨年度の“走って・跳んで・登って”の活発さから、“ハイハイ・ヨチヨチ・両足でやつとジャンプ！”のゆったりとしたスタートになりました。

1歳児のヨチヨチ歩きやかわいいバイバイ。2歳児の自分でやりたいでも、まだまだ甘えたいという…あまのじゃくのかわいさに、日々癒されています!!

4月は…満開の桜の下で記念撮影をしたり、近くの公園で元気に走り回ったりと、春の日差しを全身で感じて過ごしました。今年度も、たくさん体を動かして、元気いっぱいに過ごしていきたいと思います！

新人職員紹介



みやざわ
宮澤 彩 看護師

子ども達の笑顔が輝き、楽しい日々が過ごせるように頑張っていきたいと思います！よろしくお願いします！

かにくぼ
蟹久保 萌奈 保育士

社会人1年目ということで、子ども達と一緒に成長出来るよう沢山の事を学び、子ども達に寄り添った援助が出来る様頑張っていきます！



りす組

は3名でスタート…!! 毎日“ハイハイレース”が繰り広げられ…ボールを追いかけては、お互い目を合わせて「キャッキャ」と笑い合っています。

自分の力で好きな場所へと動けるようになり、つかまり立ちが出来るようになり…それと共に大きく変わる子どもたちの視界。

きっと新しい、楽しい世界が広がっているのですね～！ そんな、子どもたちの大切な日々が、安心でより一層楽しいものとなるよう、りす組の職員チーム一丸となって頑張っていきたいと思います！



今年度のキリン組は2歳～4歳の男の子4人と女の子1人の5人の元気な子ども達です。

キリン組では1年ぶりの“女の子”ということで、色とりどりの可愛らしいお洋服が毎日見られて、お部屋が華やかになりました。天気のいい日には散歩に出掛け、桜、チューリップ、たんぽぽ等の草花やアリ、てんとう虫、蝶等の虫を見付け…季節を感じながら戸外活動を楽しんでいます！お兄さん達が小さい子の手を取り一緒に歩いたり、走って遊ぶ姿がとても微笑ましいキリン組。優しくて☆元気いっぱいの子ども達と一緒にこれから1年、楽しい思い出をたくさん作っていきたいと思います!!



苦情申し出窓口設置について

社会福祉法第82条の規定により当院では利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えております。

当院における苦情解決責任者、苦情受付担当者、及び第三者委員会を下記により設置し、苦情解決に努めています。

1. 苦情解決責任者 梶原 和華（院長）
2. 苦情受付担当者 阿部 京子（看護師長） 田代 恵利子（保育士長）
3. 第三者委員 米内 真知子【都南幼稚園理事長】 ☎019-638-8510】
高屋敷 英子【盛岡市見前地区民生児童委】 ☎019-638-5102】
4. 苦情解決の方法

I. 苦情の受付

苦情は、面接、電話、書面（投書箱）などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。なお、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

II. 苦情解決の報告・確認

苦情受付担当者が受け付けた苦情を苦情解決責任者と第三者委員（苦情申出人が第三者委員への報告を拒否した場合を除く）に報告いたします。第三者委員は内容を確認し、苦情申出人に対して、報告を受けた旨を通知します。

III. 苦情解決のための話し合い

苦情解決責任者は、苦情申出人と誠意をもって話し合い、解決に努めます。その際、苦情申出人は、第三者委員の立ち合いによる話し合いを以下のように行います。

- ① 第三者委員による苦情内容に確認
- ② 第三者委員による解決案の調整、助言
- ③ 話し合いの結果や改善事項等の確認

IV. 岩手県運営適正化委員会の紹介

当乳児院で解決できない苦情は、岩手県社会福祉協議会（盛岡市三本柳8-1-3 心れあいランド内 TEL019-637-8871、FAX019-637-9712）に設置された運営適正化委員会に申し立てることができます。

保護者アンケート結果のご報告



令和2年度のアンケートを2月に郵送で実施いたしました。

17名中、9名の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。



①今年度の面会方法（窓越し）について

【良い】→7名 【改善してほしい】→2名

- ・天候が悪いときに困る。
- ・やはり会って話や抱っこしたい。

④その他のご意見

- ・直接触れ合えないのは寂しいですが、子どもが一番なので今後もよろしくお願ひします。
- ・できれば抱っこしたいですが仕方ありません。
- ・何も言なことはありません。送っていただいた子どもの写真を見るといかに子どもが良くしてもらっているかがわかります。
- ありがとうございます。これからもお願ひいたします。
- ・感染対策をどのようにしていくのが良いか悩まれたと思いますが、乳児院で見てもらい信頼と安心感があります。

②「ピヨピヨだより」と写真の送付について

【良い】→9名 【改善してほしい】→0名

③コロナ禍における当院への希望

- ・少しでも良いので手を握るくらいの対応ができるといい。
- ・天気が良い日は外で遊べるようにしてほしい。
- ・子どもの安全第一で引き続きお願いします。
- ・頑張って気を遣ってもらっているのでこのままお願いしたい。
- ・窓越し面会は、当初は対応してもらえるだけで良かったが、長期化すると行事等は窓越しでもよいから見たい。

⑤乳児院より

日頃より感染対策にご協力していただきありがとうございます。子どもたちの生活は、感染対策をしながら外遊びや散歩などコロナ以前と同様楽しんでおりますので安心ください。

面会等につきましては、ご迷惑をおかけしております。今後もコロナ感染状況等の時局を鑑みて検討してまいりますので、引き続きご理解ご協力を願いいたします。



